

# スポーツ人材の育成に向けて

## ◆奈良県の現状・課題等

### (1) 競技力は全国平均を下回る

- ・国民体育大会の成績(令和元年度)  
天皇杯(男女総合)27位 皇后杯(女子総合)40位  
\*天皇杯は例年30位前後を推移

### (2) 指導者不足

- 日本スポーツ協会公認指導者数(令和3年度)
- ・コーチ3(国体等国内主要大会監督資格):286人(全国平均:497人)
- ・コーチ4(世界大会等監督資格):72人(全国平均:142人)
- ⇒いずれも全国平均を大きく下回っており、指導者の確保・養成が急務。

### (3) 障害者スポーツ団体の体制が脆弱

- ・県障害者スポーツ協会の専従職員が不在。
- ・競技団体がない種目が多い。
- ・障害者スポーツ選手個人の努力によるところが大きい。

### (4) 地域部活動の課題が山積

- ・中学校部活動の地域移行を控えるも、地域の受け皿が少ない。
- ・学校部活動の全種目が地域のクラブで行える状態とは言い難い。
- ・部活動の時間に指導に当たれる人物の確保も課題。

### (5) 運動習慣者(※)の割合が低い

- (※)1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上している人
- ・R2年は新型コロナウイルスの影響もあり、前年度から男性で1.6%(50.4→48.8)、女性で5.8%(50.3→44.5)減少。特に働き世代・子育て世代の割合が低い。(なら健康長寿基礎調査より)
- ・1年間に運動・スポーツを行わなかった人の割合は40.6%(R3)(県民アンケートより)
- ・運動習慣者増により健康長寿社会の実現、地域の活性化に繋がる。

### (6) 幼児期から運動習慣をつけることが重要

- ・幼児期は神経機能の発達が著しく、運動を調整する能力が顕著に向上。
- ・成人のスポーツ習慣と小学生時に運動を楽しんでいたことには強い相関関係があり、小学生時に運動を楽しんでいた子どもは未就学時に外遊びの回数が多い。(スポーツ庁体力・運動能力調査より)

## ◆求められるスポーツ人材

- ・全国大会ひいては世界で活躍が期待できるアスリート…(1)
- ・高いレベルの指導ができる指導者…(1)(2)
- ・障害者スポーツに取り組む競技者、指導者、支援者…(3)
- ・地域レベルでスポーツを指導できる指導者…(4)(5)(6)
- ・運動の習慣がない、興味のない人を巻き込むことができるアイデアを持った人、インフルエンサー…(5)
- ・幼児の遊びを支援できる保育士等…(6)

# 求められるスポーツ人材の育成プログラム

## ①国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた競技力強化プログラム

### 【概要】

2031年に奈良県開催が予定されている国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて、開催地としてふさわしい順位を目指した人材強化を実施する。

- ・選手強化及び発掘
- ・指導者の育成
- ・パラスポーツの強化に向けた体制整備、選手及び指導者の育成/発掘

### 【関係課室】

- ・スポーツ振興課
- ・国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室
- ・健康・安全教育課
- ・障害福祉課
- ・特別支援教育推進室

## ②幼児向け運動・スポーツプログラム

### 【概要】

幼児のうちから運動することで、子どもたちの健康や社会性を高められる環境をつくる。

- ・幼児向け運動プログラムの普及
- ・地域で幼児が運動できる環境の整備

### 【関係課室】

- ・スポーツ振興課
- ・健康・安全教育課
- ・ならっ子はぐくみ課

## ③無関心層の運動開始(+子育て世代の運動参加)プログラム

### 【概要】

運動習慣のない人や運動に興味のない人に、体を動かすことやスポーツを応援することの楽しさを伝え、何らかの形でスポーツへの関わりを持たせる。

- ・スポーツ以外のイベントとのコラボレーション
- ・スポーツボランティアの普及
- ・スポーツチームとの連携

### 【関係課室】

- ・スポーツ振興課
- ・健康・安全教育課

# ライフスタイル・ライフステージに応じた求められるスポーツ人材の整理

ライフスタイル		ライフステージ				
		幼児・子ども	学生	20代後半～30代 子育て世代	40代～50代 働き盛り	60代～ 高齢者
強度	時間的制約	小	小	大	中	小
<b>強</b> 	<b>競技スポーツ (トップを目指す)</b>	<b>求められる人材</b> 保護者が警戒なくアプローチできる 保護者へ運動(遊び)の楽しさを伝える トップレベルの指導	トップレベルの指導	トップレベルの指導	トップレベルの指導	トップレベルの指導
		<b>活動場所</b> スクール(クラブ)	スクール(クラブ) 学校部活動	クラブチーム	クラブチーム	クラブチーム
		<b>目的</b> プロ、オリンピック選手など	プロ、オリンピック選手など	アマチュア世界一、日本一など	アマチュア世界一、日本一など	アマチュア世界一、日本一など
	<b>趣味レベル (大会には出たい)</b>	<b>求められる人材</b> 保護者が警戒なくアプローチできる 保護者と子どもへ運動(遊び)の楽しさを 伝える 子どもへ上達する面白さを伝える	運動の楽しさ、上達する面白さを伝える	運動の楽しさ、上達する面白さを伝える	運動の楽しさ、上達する面白さを伝える	運動の楽しさ、上達する面白さを伝える
		<b>活動場所</b> スクール(クラブ) 総合型地域スポーツクラブ	スクール(クラブ) 学校部活動 総合型地域スポーツクラブ	クラブチーム 総合型地域スポーツクラブ	クラブチーム 総合型地域スポーツクラブ	クラブチーム 総合型地域スポーツクラブ
		<b>目的</b> 成果披露	成果披露、力試し、本業以外の何かに打ち込みたい	成果披露、力試し、本業以外の何かに打ち込みたい	成果披露、力試し、本業以外の何かに打ち込みたい	成果披露、力試し、本業以外の何かに打ち込みたい
<b>健康作り (競技性興味なし)</b>	<b>求められる人材</b> 保護者が警戒なくアプローチできる 保護者と子どもへ運動(遊び)の楽しさを 伝える	運動の楽しさを伝える	運動の楽しさを伝える	運動の楽しさを伝える	運動の楽しさを伝える	
	<b>活動場所</b> スクール(クラブ) 総合型地域スポーツクラブ 保育園・こども園、幼稚園	学校部活動 総合型地域スポーツクラブ	クラブチーム 総合型地域スポーツクラブ	クラブチーム 総合型地域スポーツクラブ	クラブチーム 総合型地域スポーツクラブ	
	<b>目的</b> 基礎体力の形成	競技には興味がないが、体は動かしたい	健康な身体の維持	健康な身体の維持	健康な身体の維持	
<b>弱</b> 	<b>運動習慣なし</b>	<b>求められる人材</b> 保護者が警戒なくアプローチできる 保護者へ運動(遊び)の楽しさを伝える	きっかけを提供する 運動の楽しさを伝える	きっかけを提供する 運動の楽しさを伝える	きっかけを提供する 運動の楽しさを伝える	きっかけを提供する 運動の楽しさを伝える
	<b>興味あり (嫌いではない)</b>	<b>求められる人材</b> 保護者が警戒なくアプローチできる 保護者へ運動(遊び)の楽しさを伝える	遊びによるきっかけ作り 運動のマイナスイメージを払拭できる	遊びによるきっかけ作り 運動のマイナスイメージを払拭できる	遊びによるきっかけ作り 運動のマイナスイメージを払拭できる	遊びによるきっかけ作り 運動のマイナスイメージを払拭できる

凡例

- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた競技力強化プログラム
- 幼児向け運動・スポーツプログラム
- 無関心層の運動開始(+子育て世代の運動参加)プログラム